

# かぎ針付タティングシャトルで作る 糸ボタンのヘアゴム



技法考案・デザイン／工房ハーモニー

## <使用道具>

【A】57-710 かぎ針付タティングシャトル  
(No.8 (0.90mm))  
<https://clover.co.jp/products/57710>

【B】57-711 かぎ針付タティングシャトル  
(No.12 (0.60mm))  
<https://clover.co.jp/products/57711>

【A】・【B】共通  
36-666 カットワークはさみ115(11.5cm)



## <材料>

手芸用リング(透明リング) 直径15mm

糸 【A】フジックス「MOCOグラデーション」(803)

【B】フジックス「シャッペスパン」#30

濃いピンク 約110cm、薄ピンク 約90cm

フジックス「銀の糸」#30 約90cm

ヘアゴム(直径約3cmのリング状のもの)

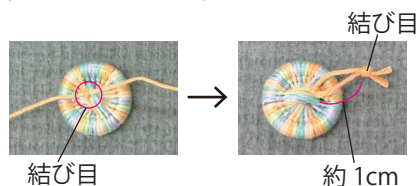
## <作り方>

「糸ボタン基本の作り方」の動画も参考にしてください。  
<https://clover.co.jp/movie/tattingbutton>

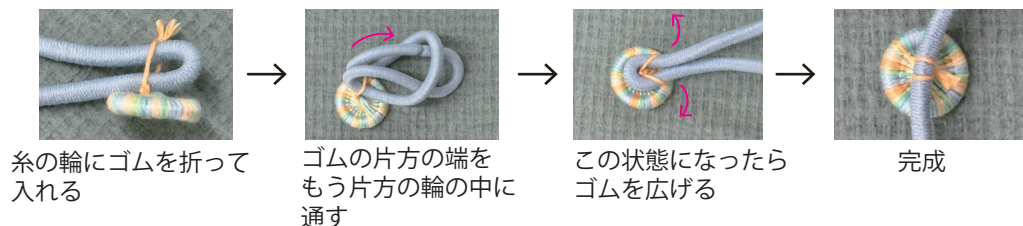


【A】①別紙の「かぎ針付タティングシャトルで作る糸ボタン<基本の作り方>」の通りに糸ボタンを作ります。最後の糸端は10cmほど残してカットします。

②糸端を2本とも裏側に出し、糸ボタンの中心に結び目が来るように結びます。  
結び目から約1cmの所にもう1つ結び目を作ります。



③糸の輪の中にヘアゴムを画像のように通して完成です。



糸の輪にゴムを折って入れる

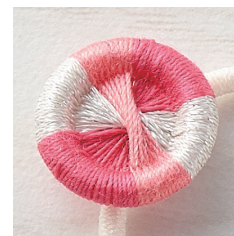
ゴムの片方の端をもう片方の輪の中に通す

この状態になったらゴムを広げる

完成

※見本作品より大きいサイズのゴムで説明しています。

【B】



見本作品は、結び目が無い方を表として使っていますので、薄ピンク→銀色→濃いピンクの順に結んでいきます。  
結び方は別紙の「かぎ針付タティングシャトルで作る糸ボタン<基本の作り方>」を参考にしてください。

①薄ピンクの糸をシャトルに巻いてリングの左右約1/4ずつ結び、約10cm残して糸を切ります。

②銀色の糸をシャトルに巻いて、リングの左右約1/4ずつ結びます。  
糸は約10cm残してカットします。

③濃いピンクの糸でリングの残りの部分に結びます。  
糸端を全て裏側に出し、【A】の①、②と同様に結んでゴムを付けて完成です。  
(3色の糸をまとめて結んでください)